「考え・議論する道徳」の実現に向けた学習指導案（略案）例

道徳性の諸様相

道徳的判断力

道徳的心情

道徳的実践意欲

道徳的態度　（P25）

「⑦本時のねらい」の書き方について（Ｐ46、47）

※ＡＢＣの３要素を入れる。

　Ａ　学習の中心的内容（～について、～を）

　Ｂ　学習活動（～活動をとおして）期待する学習状況のこと

　Ｃ　道徳性の諸様相（～な心情を育てる、～な判断力を高める、～な態度を育てる　等）

「⑧評価の着眼点」の書き方について（P4～9、47）

※道徳は、他教科のように道徳性が育ったかどうかを評価するのではなく、道徳性につながっていくような学習状況が見られたかどうかを把握する。したがって、「本時のねらい」の３要素（学習の中心的内容、学習活動、道徳性の諸様相）のうち、「学習活動」を「評価の着眼点」にする。

※【　　】には、評価の観点を記す。「自分自身との関わり」「多面的・多角的な見方」のどちらか１つに絞ってもよい。

※〔　　〕には、評価方法を記入。

「⑨展開」の書き方について（Ｐ30～31、66）

「めあて」

※本時の問題意識や興味、関心をもたせ、価値や教材への方向付けを児童生徒と共有できる言葉で記す。

「課題」

※ねらいとする道徳的価値を追求し、多様な感じ方や考え方によって学ぶことができる中心的な発問を記す。

「まとめ」

※話合いで出される多様な感じ方や考え方を想定し、児童生徒が自分のこととして道徳的価値に多面的・多角的に

向き合えるように整理したものを記す。

※単に知識として観念的に理解させるため、または、特定の考え方に無批判に従わせるためのまとめであっては

ならない。

※授業によっては自然な流れで集約される場合もあるが、基本的には、道徳科では複数の考えを一つの考えに

教師が集約しない。

「振り返り」

※道徳的価値を自分自身との関わりにおいてとらえさせるための教師の発問を記す。

・どのような葛藤があるのか、また、どのような意味を見いだすことができるのか　など

「道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めるための手立て」

※読み物教材において、児童生徒が自分自身の経験や価値観と結び付けて考えるようにするために、

　本文中の文や言葉が答えにならない発問などを記す。

「一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させるための手立て」

※一つの道徳的価値を他の側面から考えたり（多面的）、他の道徳的価値と同時に考えたり（多角的）するための

補助発問や資料などを記す。

「板書計画」の書き方について（Ｐ44～45）

※児童生徒の出方を想定し、以下のような工夫をする。

　・対比的、構造的な構成　：　１時間の学びの変容を自覚できるよう、児童生徒の反応を対比的に板書に位置付ける。

　・考えの違いを類型化した構成　：　多面的・多角的にとらえられるよう、児童生徒から出てきた考え方を、

見方・考え方の違いによって教師が意図的に分類して板書に位置付ける。

　・中心部分をクローズアップした構成　：　自分事として問題をとらえられるようにするため、ねらいとする道徳的価値

にせまる考えを対比的に板書に位置付ける。

参照：　大分県道徳教育指導資料「道徳科」評価と授業構想の在り方　　平成３１年３月（改訂版）　大分県教育委員会

（吹き出し内のページ数は上記資料のもの）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ①学年・組 | | ②職名・授業者氏名 | | ③教科 | ④ペアでの  話合い活動 | ⑤グループでの  話合い活動 |
| ５年１組 | | 教諭・日田　太郎 | | 道徳 | 有 ・ 無 | 有 ・ 無 |
| ⑥主題名  （教材名・内容項目） | | 謙虚に広い心をもって  教材名「ブランコ乗りとピエロ」　内容項目「相互理解・寛容」 | | | | |
| ⑦本時のねらい | | ピエロがサムを受け入れたことについて、  人を許すことの難しさや受け入れるときの様々な考え方・感じ方を想像する学習活動をとおして、  自分と異なる意見や立場を大切にしようとする心情を育てる。 | | | | |
| ⑧評価の着眼点 | | 【多面的・多角的な見方】サムを受け入れる時の様々な考え方について、発言したり書いたりしているかどうか。〔ワークシート〕 | | | | |
| ⑨  展開 | めあて | 広い心について考えよう。 | | | | |
|  | 課　題 | なぜピエロから、サムを憎む気持ちが消えたのだろうか。 | | | |
| 手立て | 道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めるための手立て  同じように誰かへの腹立たしさが消えた、許したという経験はないか問いかける。 | | | |
| 一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させるための手立て  「がんばっている」と思えたら、「許せない」という気持ちは消えるのか問いかける。 | | | |
| まとめ | ・サムが一生懸命だから。  ・サムががんばっているから。　相手の長所を認める　⇒　許す  ・サムの考えも聞かずに、一方的に責めてしまったことを反省したから。　自分も反省することがある　⇒　許す | | | |
| 振り返り | 今日の学習で、これからの自分にとって大切だと感じたことがあるかな。 | | | | |
| 第●回 道徳　◎月○日  めあて　広い心について考えよう  課題　なぜピエロから、サムをにくむ気持ちが  消えたのだろうか。  ふり返り  これからの自分にとって大切だと感じたことはあるかな。  まとめ | | | | | | |